

## 第45回衆議院選挙にあたっての談話

民主党兵庫県連代表 辻 泰弘

本日から、いよいよ国民が待ち望んだ衆議院選挙の始まりである。

この闘いは、日本の政治を根本的に変え、庶民の手に政治を取り戻す、政権交代をかけた歴史的な政治決戦である。

もはや、庶民感覚なき自民党政治の継続の上に、国民生活にも日本の社会にも明るい将来は望めない。

我々は、年金、医療、子育て、教育などの政策を謳ったマニフェストを高く掲げ、生活第一の政治を県民に訴え、1区から12区までの12名の公認・推薦候補全員の勝利をめざし、兵庫県連の総力を挙げて闘う。

幸い、国民の民主党への期待は、今や「風」にとどまらず、「山」をも動かす勢いとなりつつある。

まさに、天の時はわれらにあり！

熱く燃え、激しく闘い、県民の皆さんとともに政治改革のうねりを湧き起こし、8月30日には、兵庫からの発信で「真夏の政権交代」が実現することを確信している。

(2009.8.18)